

第1問

問2 下線部①について、前3世紀末から前2世紀後半までの中国の統治制度の変遷について、以下の3つの用語を用いて句読点も含めて150字以内で述べよ。

郡県制 郡国制 呉楚七国の乱

優秀答案1

3世紀末、秦の始皇帝は中央が任命した官吏を地方に派遣する郡県制として中央集権化を進めた。秦滅亡後の202年に漢を建国した劉邦は、秦圧政の反省により郡県制と封建制を併用した郡国制を用いたが、次第に諸侯を抑え実質的な郡県制となった。159年の呉楚七国の乱は鎮圧され、武帝時代に中央集権体制は全盛を迎えた。

優秀答案2

秦の時代には全国を郡県に分け、直轄地として、中央から役人を派遣して統治する郡県制が用いられた。漢の時代になると国の母体に用いられた封建制と秦の時代に用いられた郡県制を併用した郡国制となった。前漢の景帝の諸侯王圧迫により呉楚七国の乱が起こったが、その乱の鎮圧によって、皇帝の権力は強大になっていった。